

●診療科の特色

1. 病理医:2名 臨床検査専従医師:1名 臨床検査技師:26名 非常勤臨床検査技師:9名 検査助手:2名で検査業務を実施。
2. 夜間・休日は当直体制として1名の臨床検査技師が緊急検査を実施。
3. 日本臓器移植ネットワークより移植検査センター業務を輸血管理室で実施。
4. 社団法人日本臨床衛生検査技師会認定の精度保証認証施設に登録。
5. 中国・四国グループ実習技能研修施設としてグループ内臨床検査技師の実習指導を実施。
6. チーム医療に積極的に参加。(外来採血・NST・ICT・心臓カテーテル検査)

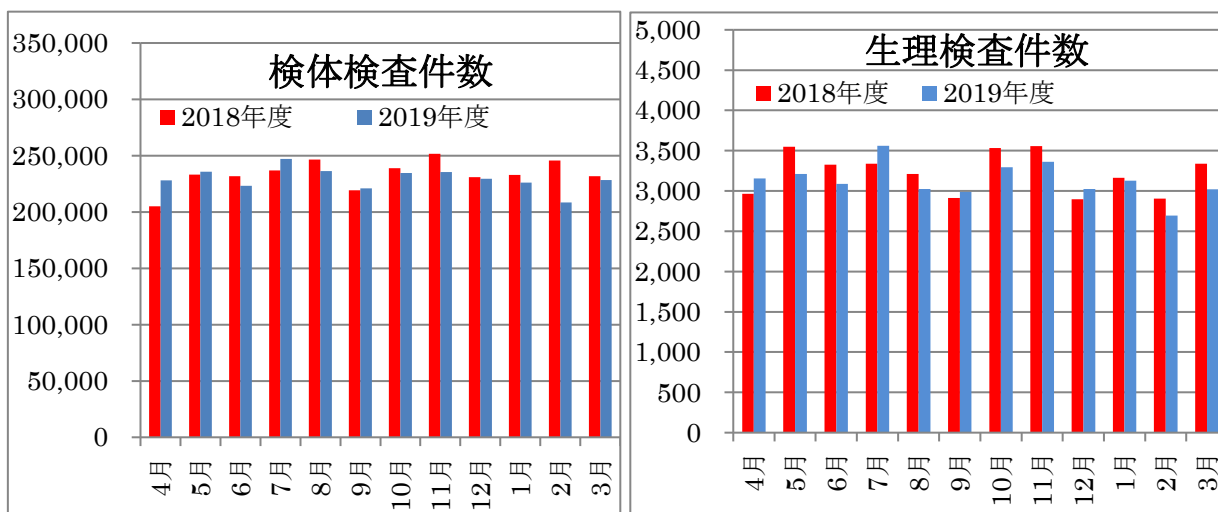
●教育・研修活動

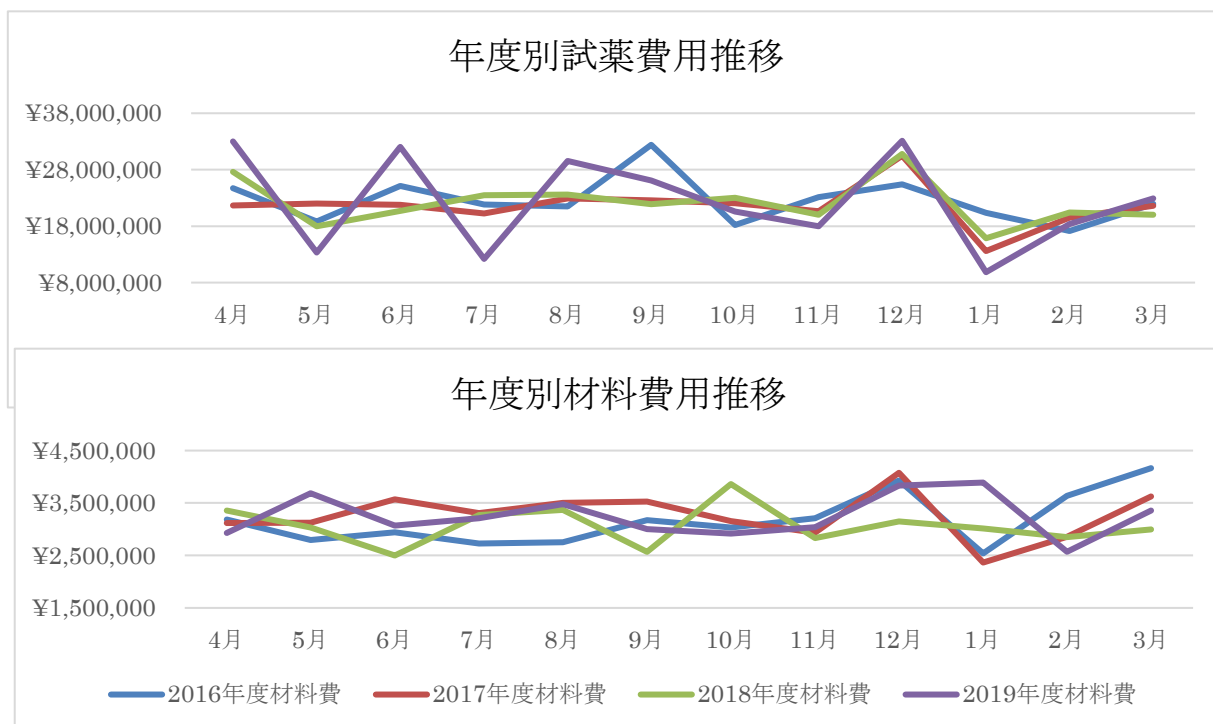
1. 毎月1回内科症例のCPC実施(1~2症例)
2. 臨床検査科内で概ね月1回の勉強会・研修会の実施
3. 国立病院機構中四国グループ臨床検査技師実習技能研修Ⅰで四国こどもとおとなの医療センターに1名、東広島医療センターに1名派遣。  
実習技能研修Ⅱ施設として3名の研修者受け入れ。
4. 岡山理科大学4回生の臨地実習6名・5週間の受け入れ。
5. 2年次の臨床研修医に対して超音波・細胞診・細菌検査の実習実施

●2019年度主な検査科統計の概要

2019年度の検査件数は2018年度と比較し、検体検査で前年比98%、生理検査で97%と減少していた。個別では病理組織検査は104.6%と増加しているが、それ以外は減少している。脳波と呼吸機能検査が94%とやや減少幅が多い。

患者数減と同様の推移と考えている。





2019年度の試薬費用は前年比で101%と検査件数減にもかかわらず、やや増大した。今年度の特徴としては比較的隔月に増減幅が大きくなっている。試薬ロットの変更を少なくする方策が影響していると考えられる。

	2018年度	2019年度
検査修繕費	¥5,816,587	¥8,588,470
検査点検	¥1,587,276	¥0
年間保守	¥7,960,302	¥9,035,316
合計	¥15,364,165	¥17,623,786

検査修繕費は前年度より約277万円増加した。年間保守費用は免疫染色装置2台分が増加した。

● 2019年度に検査科が参加した主な外部精度管理

1. 日本臨床衛生検査技師会主催精度管理調査  
実施時期:6月初旬 結果:11月下旬  
目的:他の精度管理では実施できない細菌、病理、生理検査などの精度管理
2. 岡山県医師会岡山県臨床検査技師会主催精度管理調査  
実施時期:8月中旬 結果:10月下旬  
目的:岡山県医師会と技師会の共同主催で行ってる外部精度管理の1つ  
項目は生化学、血液、一般、細菌、輸血、病理、生理と全分野の精度管理
3. 日本医師会主催精度管理調査  
実施時期:9月初旬 結果:2月下旬  
目的:項目は生化学、血液、一般検査の精度管理調査
4. 日本病理精度保証機構外部精度評価  
実施時期:前期7月中旬、後期10月中旬  
目的:染色やバーチャルスライドの判定で精度維持・向上を行う精度管理
5. 日本組織適合性学会主催 HLA-QC ワークショップ  
実施時期:4月中旬 結果:8月

目的:HLA 検査の精度維持

6. 岡山県臨床検査技師会主催クロスチェックサーベイ

実施時期:毎月初旬 結果:毎月中旬

目的:年1度限りの大規模な外部精度管理調査ではその頻度や結果返送までの時間、試料の問題点、さらには他施設の結果が不透明など施設間差是正の実践には不十分であり、これを打開するため、岡山県精度管理委員会では1998年から現在まで、検査センター6施設を含む94施設間で毎月1回ヒトプール血清による生化学項目のクロスチェックサーベイを実施。結果は迅速に数日で参加全施設に公開し、検査値の施設間差をモニターすることで、その是正に向けた努力を継続的に行う精度管理



● 研究業績

1. 論文発表

- 1) *Prototheca wickerhamii* による菌血症の1例  
西村恵子,大楠清文  
日本臨床微生物学会雑誌 . 2019; 30: 30-35
- 2)  $\alpha 2$ -アンチプラスミン( $\alpha 2$ -AP)の遺伝子多型と線溶活性の関連性  
高岡榮二,村田円羅  
高知県臨床検査技師会会報「こうち」学術研究誌 49: 71-75
- 3) リンパ節生検捺印細胞診が診断の契機となった未分化大細胞型リンパ腫の一例  
宍戸優、藤田健太、原田侑香里、松田正浩、永喜多敬奈、神農陽子、谷口香、井川卓郎、吉野正  
岡山県臨床細胞学会誌 . 2019; 38: 22-265

## 2. 学会・研究会

- 1) 未分化大細胞型リンパ腫の一例  
  央戸 優  
  第 39 回岡山県臨床細胞学会・学術集会 2019 年 7 月 13 日
- 2) Primary effusion lymphoma(PEL-LL)の一例  
  松田正浩  
  第 52 回中国四国支部医学検査学会 2019 年 11 月 3 日
- 3)  $\alpha 2$ -アンチプラスミン( $\alpha 2$ -AP)の遺伝子多型と線溶活性の関連性  
  村田 円羅  
  高知県医学検査学会 2019 年 6 月 2 日
- 4) ウレアプラズマ培養同定検査を導入して  
  向井 基修  
  第 7 回国立病院臨床検査技師協会中国四国支部学会 2019 年 9 月 1 日
- 5) 転院患者より VRE が検出されたのを契機に院内に VRE の拡大が発見された事例  
  佐藤 未来  
  第 7 回国立病院臨床検査技師協会中国四国支部学会 2019 年 9 月 1 日
- 6) 経胸壁心エコー図検査における右室サイズ補正による三尖弁輪移動距離の有用性  
  遠藤竜也
- 7) 生理検査における手指衛生向上の取り組み  
  西村恵子  
  第 52 回日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会 2019 年 11 月 2 日
- 8) 人獣共通感染症・Corynebacterium ulcerans  
  西村恵子  
  第 31 回日本臨床微生物学会総会・学術集会 2020 年 2 月 2 日
- 9) グラム染色で何がわかるか  
  西村恵子  
  第 35 回日本環境感染学会総会・学術集会 2020 年 2 月 14 日
- 10) 生理検査の感染対策—手指衛生の向上から—  
  西村恵子  
  第 35 回日本環境感染学会総会・学術集会 2020 年 2 月 14 日
- 11) 筋強直性ジストロフィーから拡張型心筋症に移行し、心臓再同期療法を施行した 1 症例  
  福永恵吉  
  第 52 回日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会 2019 年 11 月 2 日
- 12) 感染性心内膜炎の疣腫により急性心筋梗塞に合併した一例  
  浅井瑤子  
  第 52 回日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会 2019 年 11 月 2 日
- 13) 周産期心筋症に心房頻拍を合併し、アブレーション後に新機能が改善した症例  
  大西美穂  
  第 52 回日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会 2019 年 11 月 2 日

- 14) 周産期心筋症と心房頻拍を合併した一例  
大西 美穂  
第 7 回国立病院臨床検査技師協会中国四国支部学会 2019 年 9 月 1 日
- 15) 即時型溶血性副作用を起こした抗 Jk3 保有患者の 1 例  
藤原大也  
第 64 回日本輸血・細胞治療学会中国四国支部例会 2019 年 9 月 7 日  
第 52 回日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会 2019 年 11 月 2 日
- 16) 中国四国グループ主催実習技能研修 I (講師派遣型)を活用した輸血管理室の取り組み  
中川 智博  
第 7 回国立病院臨床検査技師協会中国四国支部学会 2019 年 9 月 1 日

### 3. 講演

- 1) 第 4 回肺高血圧肺循環学会学術集会  
小川 愛子  
アクトシティ浜松コンgresセンター 2019 年 6 月 21 日
- 2) 第 61 回岡山胃腸研究会  
神農 陽子  
岡山コンベンションセンター 2019 年 10 月 3 日